

- 平成29年度名寄地区衛生施設事務組合の概要について
- 平成29年度上川教育研修センター組合の概要について
- 指定金融機関について

発議

◆平成29年度下川町議会運営活動方針

議会活動の基本理念及び具体的な活動事項を定め、議会機能の強化と更なる議会の活性化を目指すものです。

※活動方針につきましては、16頁をご覧ください。

◆下川町森林バイオマス地域熱電供給事業調査特別委員会の設置に関する決議

「下川町森林バイオマス地域熱電供給事業調査特別委員会」を設置しました。

本町は、半世紀にわたり築き上げてきた森林資源を更に造成し、実用化技術の活用と研



下川町森林バイオマス地域熱電供給事業調査特別委員会の視察の様子(紋別バイオマス発電機)

究・実証を通して、森林バイオマス資源を最大限かつ最大効率で活用する一貫システムの構築に努めてきました。そうした中、バイオマス総合産業を軸とした環境に優しく災害に強いエネルギー完全自給型の地域づくりを進めることで、雇用の創出と活性化につなげ、城内の生産を高め、富が循環される構想を打ち出し平成25年6月に「バイオマス産業都市」に選定されました。

その具現化を図る取組の一つとして、森林バイオマス地域熱電供給事業の導入を計画

しており、議会としましてもこの事業の意義、効果、課題等を十分検証するため、特別委員会の設置を提案するものであります。

目的は、森林バイオマス地域熱電供給事業の調査とし、委員会の構成は、議長を除く全議員による特別委員会です。調査期間は、森林バイオマス地域熱電供給事業の調査の終了までとし、議会の閉会中も調査を行うことが出来るものです。

補正予算

◆下水道事業特別会計補正予算(第5号)

事業の確定等に伴い、歳入歳出それぞれ25万円を減額し、総額1億7,592万円とするものです。

◆簡易水道事業特別会計補正予算(第6号)

事務事業の確定等に伴い、歳入歳出それぞれ315万円を減額し、総額1億1,981万円とするものです。

Q 漏水調査の手数料が減額されていますが、この漏水調査の結果はどうだったのか。

A 漏水箇所を特定しまして箇所数が6件、1時間当たり3・6t程度の漏水箇所を特定し順次修繕を行いました。漏水調査及び修繕の実施により、27年度末の有収率が69・6%で、28年度末は80%になる見込みです。

◆介護保険特別会計補正予算(第5号)

○介護保険事業勘定 事業の執行見込みにより、歳入歳出それぞれ271万円を減額し、総額4億3,653万円とするものです。

○介護サービス事業勘定 実績及び今後の見込みにより、歳入歳出それぞれ575万円を追加し、総額3億656万円とするものです。

◆国民健康保険事業特別会計補正予算(第5号)

事務事業の確定等に伴い、歳入歳出それぞれ4,766万円を追加し、総額5億4,572万円とするものです。

Q 特定健診の見込みは昨年と比較してどうか。
A まだしつかりとした率は出ていないが、昨年は50%でしたが、今年も下がる見込みです。

◆後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)

保険料調定額の変更に伴い、歳入歳出それぞれ195万円を追加し、総額5,875万円とするものです。

※一般会計補正予算(第8号)及び病院事業会計補正予算(第4号)の議案は、総務産業常任委員会に付託されました。